

# 認知症サポーター新聞

## 認知症サポーターガイドブック

知っていますか？

秋田市では、「認知症になってもできる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができるまち」をスローガンに、認知症になっても、介護する側になっても、安心して笑顔で暮らせる秋田市を目指して「認知症サポーターガイドブック」を作成しています。福祉課・包括支援センターへお問い合わせ下さい。

お電話下さい



### 認知症サポーターガイドブック 中身の紹介

- ・認知症の経過に合わせたご本人、ご家族の生活のポイント
- ・相談（どこに相談をしたら良いの？）
- ・受診（認知症の診断・治療はどこでうけられるの？）
- ・介護保険を利用して暮らす（介護保険利用の流れ）
- ・行方不明の心配があったら（高齢者事前登録）

- ・認知症の方、ご家族が参加できる会について
- ・その他の相談先について
- ・認知症のご家族が作った気づきのチェックリスト
- ・わたしの覚え書き
- ・わたしのメモ
- ・等の22ページで構成されています。
- ・認知症は誰にでも起こりうる病気と言われています。これをしたら絶対に認知症にならないというものはありません。もし、自分が、家族が、友人が認知症と診断されたら・・・。
- ・認知症かもしれないと不安に思っている方、認知症と診

### 【発行】

泉地域包括  
支援センター  
リンデンバウム  
TEL896-5960  
FAX864-3006

断を受けた方、ご家族の方に向けて、認知症の症状や進行に合わせて、いつ・どこで・どのようなサービスを受けられるかを整理して紹介しております。

気づきのチェックリストは、日常生活の中で、認知症ではないかと思われる言動を「公益社団法人 認知症の人と家族の会」の会員の経験からまとめたものになります。医学的な診断基準ではありませんので、目安として参考にして頂ければと思います。いくつか思い当たる所があれば、早めにかかりつけ医や地域包括支援センターへ相談してみましよう。

出典：認知症ガイドブック  
より抜粋

令和3年8月号（第37号）